

人にも猫にも

猫新聞

郵便振込口座
00830-2-204941
Go!Cats
<http://gocats5.web.fc2.com/>



Go!Cats

おかあさんとはぐれて ちょっとの間に
いろんなことがあった

おかあさんにとっても会いたかったけど
足が折れててあるけなかった
体がすごくかゆかったけど
手が折れててかけなかった
雨に濡れてずっとふるえてたけど
おなかがすいて動けなかった
そのうち目ヤニで前が見えなくなって
声も出なくなって

”おかあさん、おかあさん”って呼べなくなった
わたしね うずくまってるしかなかったの

たった一枚の
しゅしゅん



やっと…

優しいあったかい手のひらに乗せてもらって
病院に連れてってもらったら
遠くから声が聞こえてきた
「よくがんばってきたね 絶対助けてあげるからね！」
だから、わたしね
ありったけの力でごあいさつしたの
両手をそろえて『はじめまして』って

わたしのたった1枚の写真
みんな、覚えていてくれるかな？
最後にできたごあいさつ
上手にできたねってほめてもらえるかな？

7月12日、1匹の仔猫が病院に運ばれてきました。何も食べていなかったのでしょうか、ガリガリに痩せています。その上後ろ足も前足も骨折していて、泥に汚れた手足の皮膚は疥癬でボロボロでした。

風邪もひいていて、保護したときには、両方の目が目ヤニでふさがっていたといいます。

一体この子はどんな日々を送ってきたのでしょうか？

どんな目にあってきたのでしょうか？

診察台の上で力なくうずくまるだけの姿を見て言葉もでませんでした。

それでも、生まれて2ヶ月足らずの間に一生分の不幸を使い果たしてしまったこの子に残されているのはもう

“幸せ”だけの筈でした。元気になったらとびきり優しい里親さんを探してあげようと思っていました。

それなのに翌日入院先の病院でひっそりと息を引き取ってしまったのです。

本当にかわいそうでなりません。

保護してくださった方の両手の平に包みこまれ、人の暖かさを感じることでできた数分間があったことだけがせめてもの救いでしょうか。でもこれではあまりに悲し過ぎます。

この仔猫はある公園で、こんな状態のまま1週間近く放置されていたようです。

あと1日いえ、数時間早くどなたかが手を差し伸べてくださっていたら命を救うことができたのではと考えるととても無念です。この子のことを決して忘れまいと思っています。

メッセージ

そらまめ

某公園に1週間近くこの状態で、放置されていたという情報が入りました。もし、本当なら、見て見ぬふりをしていた人がたくさんいたということになります。保護して下さったTさんにちなんで、この子は「たまみちゃん」と呼ばせてください。お名前のないままでは、あまりに不憫なので…。たまみちゃん保護が、あと何日か早ければ助けてあげることができたのでしょうか？こんな小さな命にわたしたち人間は、生き地獄を味わわせてしまいました。

まみむめも

「痛いよー」「ひどいよー」と訴えることもせず、「はじめまして」のご挨拶をただひっそりと逝ってしまったこの子のご決して忘れません。右側は手も足も折れているからぎこちない形の最後のご挨拶です。

はとちゃんず

この子の前をどれだけの人が通り過ぎたのでしょうか。気付かなかった？、見たかも？、見て見ぬふり？、なぜ？面倒だから？責任が伴うから？でもそれが人間の赤ちゃんだったら大騒ぎになる筈です。面倒も責任も変わらないのに。同じ命なのに。気付いた人は沢山いたのでは？なかったのはほんのちよつとの勇気、口伝えだけでもあれば保護が早まったのではと思うと残念です。

美歩

この子猫は捨てられたのでしょうか、それとも親とはぐれてしまったのでしょうか？捨てられたのだとしたら、捨てさせないようにしなければなりませんし、親とはぐれたのだとしたら、そういう子が生まれないようにしなければなりませんね。たまみちゃんは短い時間でも人のぬくもりを感じることができましたが、それすら知らずに死んでいく仔猫がきっとあちこちにいるのでしょうか。保健所で殺される子達も同じです。私たち人間はそういう子たちを減らし、無くしていく知恵を持っている筈です。

Go! Cats 掲示板より抜粋